

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年11月12日	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	岡田一幸
化学療法委員会承認年月 平成 30年 12月			
レジメン名	トラスツズマブ【2回目以降】+SOX		
疾患名	胃癌	適応の備考	対象:HER2陽性胃癌のみ
適応分類	進行再発		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 中等度
抗がん剤投与量・投与日	トラスツズマブ6mg/kg day1、オキサリプラチン100mg/m ² day1、S-1 80mg~120mg/body 分2朝夕食後 day1夕食後-day15朝食後		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	トラスツズマブ	6 mg / kg		●																				
		注射用水20mL	1 本 / body		●																				
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																									
2	主ルート	グラセロン注ハグ 1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	テキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body		●																				
		テキサート注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body		●																				
3	主ルート	5%ブドウ糖液250mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注	オキサリプラチン	100 mg / m ²		●																				
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
5	経口投与	S-1	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
		分2 朝夕食後																							
	(体表面積)	1.25m未満 80mg/day																							
		1.25~1.5m未満 100mg/day																							
	1.5m以上 120mg/day																								
	day1夕食後からday15朝食後まで服用する																								
6	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●																	
		分2 朝昼食後																							

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

このレジメンは、トラスツズマブ2回目以降の投与患者に使用する
トラスツズマブの投与量は、初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg day1
トラスツズマブの投与時間は、初回投与90分、2回目以降は30分可
トラスツズマブ: 次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。
day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる
day1のテキサート注は、6.6mgでもよい
デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4の代わりに5HT3拮抗薬day2~4を追加する
オキサリプラチン: 希釈は5%ブドウ糖液のみ。